

オイディプス

いかなれば 思う先には実を得で 忌みにし方に寄り来る
耳に残りし言の葉を 否と断じて

—— 王ヨ、運命ヲ信ズルヤ

オイディプス 運命か？それはウンメイかマズイのか
そこらの犬に喰わすがよい

—— 三ツ辻ニテ運命ニ出会イシコトハ？

オイディプス いいや ……いいや 運命には会わねども
人を殺めしことあやはある

馬車と

人の出会いがしらに

この道あけよ 押しつけ

打ちかけ

打ちおろし

また突き返せば

転げ落ちてぞ果てにける

オイディプス あれは誰たぞ…

おれに撃たれし奴を憎む

口つぐみし者どもを憎む

おれを産みし人を恨む

故郷ふるさとに捨てられし赤子みどりこが 目を閉じるまなこ

三つの足 影に追われ影を慕いて 消えぬ文字 幾千年の
繰り返す

糸車 ねむれ ねむれ わが夫つま

ねむれ ねむれ わが胸のうずき

どうか ひとりにしておくれ

たれも わたしを見ないでおくれ

どうか わたしをつつんでおくれ